



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
北海道支部

もっと伝えたい。北海道の赤十字のこと。

赤十字 ほっかいどう

2021
春号



5月は赤十字運動月間

—活動へのご理解とご支援をお願いいたします—

赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生月である5月を「赤十字運動月間」として、赤十字への理解を深めていただき、活動へのご支援を呼びかけております。

赤十字の活動資金へ
ご協力を願いいたします

CONTENTS

特集:あなたが支える赤十字の活動	2~3
News・Topics	4~6
わが町の赤十字奉仕団・表彰者名簿	7
インフォメーション	8

あなたが支える赤十字の活動

赤十字は皆様から「救うを託されて

災害救護活動

災害時には医療救護活動を行う救護班を派遣するとともに、避難所への救援物資の配布や被災された方々のこころのケア等を行います。

日頃から災害救護訓練を行い、救援物資の備蓄や救護資機材の整備を進め、いざという時に備えています。



救援物資を避難所に届ける救護班

国際活動

190を超える国と地域に広がる赤十字のネットワークを活かし、紛争や自然災害、病気等で苦しむ世界中の人々を救うための救援活動を行っています。



アフリカ・ルワンダ共和国での支援活動

救急法などの普及

AEDの使い方や高齢者支援に役立つ介護技術、子どもの事故防止と応急手当など、各種講習を開催し、緊急時の応急手当や事故防止に必要な知識や技術を普及しています。



AEDの使い方を学ぶ

赤十字ボランティア

赤十字の使命である「困っている・苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持つ方々により、地域のニーズに応じたボランティア活動を全国各地で行っています。



マスクを作製する奉仕団員

青少年赤十字

「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の実践を通じて、子どもたちの「いのちを大切にし、相手を思いやる」こころと「気づき、考え、実行する」力を育んでいます。



協力してパズルに挑戦する子どもたち

その他、医療事業、看護師養成、血液事業、社会福祉事業を行っています。

いる」団体です

新型コロナウイルス感染症への対応

昨年より新型コロナウイルス感染症の治療および感染拡大のための活動やコロナまん延下での災害救護、教育現場での啓発などに取り組んでおります。

引き続き皆様と力を合わせて感染防止活動を続けてまいります。



市内の急激な感染拡大に対応した旭川赤十字病院

クルーズ船での救護活動

クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」での集団感染に対し、北見赤十字病院の業務調整員を含む延べ142名の職員を現地に派遣し、令和2年2月10日～3月1日までの間、乗客乗員3,711名の健康管理等に務めました。



船内にむかう医療チーム

救護班派遣状況

派 遣 期 間	2月10日～26日
派 遣 医 療 施 設	15施設
派 遣 要 員	計67名

DMAT(災害派遣医療チーム)派遣状況

派 遣 期 間	2月6日～3月1日
派 遣 医 療 施 設	16施設
派 遣 要 員	計75名

障がい者支援施設での医療活動

紋別郡にある障がい者支援施設でのクラスターの拡大を防ぐため、北見赤十字病院は同じオホーツク管内の置戸赤十字病院、小清水赤十字病院に呼びかけ医療チームを結成。

令和2年4月29日～5月31日までの間、医師・看護師が入所者ひとり一人に往診、PCR検査や薬の処方を行いました。



入所者にPCR検査を行う医療チーム

いのちと健康を守る赤十字の活動は皆様のご寄付により支えられています。

活動を続けるために、皆様のご協力をお願いいたします。

詳しくはこちら▶



地域への救護資機材等の配備を進めています -将来の災害に備えるために-

赤十字災害救援車「博愛号」贈呈式

3月16日(火)、北海道支部(以下、道支部)で赤十字災害救援車「博愛号」贈呈式を開催しました。

よつ葉乳業株式会社畠山管理統括部長は「万が一の災害発生時に皆様の災害救援活動のお役に立てれば」と述べられ、ゴールドキーを道支部渡辺事務局長に手渡しました。

「博愛号」は、災害発生時に毛布などの救援物資の運搬や避難所間の情報伝達などで活躍する車両で、今年は9市町に配備しました。

そのうち1台は、よつ葉乳業株式会社より寄贈されたものですが、平成9年より毎年寄贈いただき、今回で31台目となります。

例年は、配備する市町村の関係者に参加いただき、引渡式として直接車両をお渡ししていましたが、今回は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、陸送での配備とし、よつ葉乳業株式会社と道支部でそれぞれのキャラクターも参加した贈呈式として開催しました。

なお、今年度配備した市町は下記のとおりです。

博愛号

【配備先】 三笠市 南幌町 秩父別町 七飯町 愛別町
小平町 湧別町 陸別町 中標津町



ゴールドキーを手渡す
よつ葉乳業(株)畠山昭典取締役執行役員管理統括部長(左)



よつ葉乳業(株)から寄贈された「博愛号」

赤十字「災害用天幕」「災害用炊き出し釜」の配備

毎年、災害救援車「博愛号」のほかにも「災害用天幕」「災害用炊き出し釜」を北海道支部から希望する市町村へ配備しています。今年は、「災害用天幕」15張、「災害用炊き出し釜」5台を配備しました。

なお、令和2年度配備した市町村は下記のとおりです。

災害用天幕

【配備先】 札幌市 美唄市 函館市 士別市 深川市 釧路市
南幌町 沼田町 蘭越町 占冠村 鷹栖町
利尻富士町 雄武町 中札内村 標茶町



災害用天幕

災害用炊き出し釜

【配備先】 札幌市 美唄市
北広島市 広尾町
清水町



災害用炊き出し釜

奉仕団啓発グッズ「アンリーリフレクター」

北海道支部では赤十字奉仕団活動の充実・活性化を図るため、マスコットキャラクター「アンリー」を使った啓発グッズ「携帯用反射板:アンリーリフレクター」を奉仕団に提供しています。

奉仕団は自団のPRを盛り込むなどの特色あるアレンジを加え、独自のアンリーリフレクターとして、地域イベントでの配布や青少年赤十字との協働活動、さらには社資募集活動など幅広く活用しています。

令和2年度に作製されたアンリーリフレクター(一例)



美幌町赤十字奉仕団



美瑛町赤十字奉仕団



札幌市水上安全赤十字奉仕団



初山別村赤十字奉仕団



松前町赤十字奉仕団

千歳市芸能赤十字奉仕団が福祉施設などにDVDを寄贈 みなさんお元気ですか～にこにこ笑顔になれるDVD～

新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されているなか、千歳市芸能赤十字奉仕団が所属団体の活動を紹介するDVDを製作し、過去9年間に訪問した福祉施設など約50か所に寄贈しました。

DVD製作のきっかけや思い、今後の活動についてなど、平稳子副委員長にお話を伺いましたのでご紹介します。



始まりは、日本フラメンコ協会から、「春祭りの踊り」を動画で繋ぐ依頼がきて、安平町の菜の花畠や、支笏湖をバックにドローンを駆使して撮影したのがきっかけです。

そこで、その他にもクイズや体操、歌などを入れたボランティアDVDが出来ないかと思い、同協会の12団体がコロナ禍で分散して撮影、編集を行いました。

福祉施設訪問に伺えない状況下で、少しでも皆さんに楽しんでいただきたいと思い作製したDVDは現在、第二弾の作成を思案中です。

その他、文通絵本を施設へお届けして、折り紙サークル、手芸の会の方と折り紙絵本を通じて会話する交換日記の準備もしています。

令和3年度は、奉仕団創立10周年を迎えます。今後もさらなる創意工夫で活動強化してまいります。



安平町の菜の花畠を背景に動画を撮影

岩見沢市赤十字奉仕団 創立60周年記念式典を開催

3月22日(月)、ホテルサンプラザにて岩見沢市赤十字奉仕団創立60周年記念式典が行われました。

岩見沢市赤十字奉仕団は昭和35年5月に設立されて以来、社資募集活動における地域での働きかけをはじめ、高齢者の方々への支援として清拭用ウエス作りや車椅子掃除の実施、また、夏まつり等の地元イベントへの協力や、花壇整備など地域に密着した奉仕活動を実践されました。

式典では、奉仕団並びに長年にわたり活動している奉仕団員に有功章や感謝状が贈られました。



長年にわたる功労に感謝申しあげます

赤十字看護専門学校・看護大学で卒業式 赤十字の精神を胸に社会に羽ばたきます

3月5日(金)に伊達、浦河赤十字看護専門学校、3月10日(水)に日本赤十字北海道看護大学(北見市)で卒業式・学位記授与式が行われ、合わせて151名が学び舎を巣立ちました。

看護専門学校の卒業式では、新型コロナウィルス感染防止の措置を行ったうえで日本赤十字社の伝統の救護員制服に身を包んだ学生たちが卒業証書を受け取り、大変だった実習など仲間と支えあつた3年間を振り返りました。

卒業生は、道内赤十字病院をはじめ、医療機関等で社会人としての一歩を踏み出します。



卒業証書を受け取る
卒業生(伊達)



社会人としてそれぞれの道に進みます(浦河)

新型コロナに対応する旭川赤十字病院に応援メッセージ

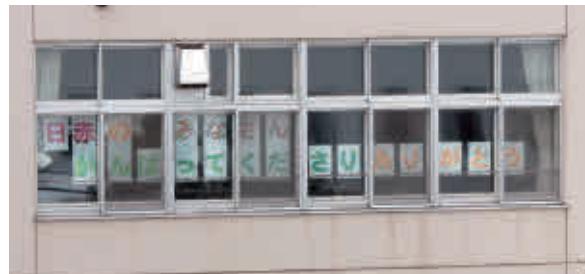
昨年11月以降、市内での新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大に対応した旭川赤十字病院。病院には多くの方から激励のことばや寄贈品をいただいたほか、近隣の旭川市立青雲小学校の児童の皆さんから教室の窓にメッセージを、市民有志の方から横断幕での激励メッセージをいただきました。

横断幕は旭川市出身の道内の方から報道等を見て「病院の皆さんのが日々奮闘されていることに対して応援したい」という思いから作製されたとのことです。皆様のご支援は職員の励みとなりました。改めて感謝申しあげます。

日本赤十字社では引き続き病院を中心に、新型コロナウイルス感染症の治療および感染拡大防止のための活動に取り組んでいます。ご理解、ご支援のほど、よろしくお願ひいたします。



病院前に掲示された横断幕



青雲小学校皆さんの応援メッセージ

わが町の

赤十字 奉仕団

地域に根差したさまざまな
活動を行う北海道の赤十字奉仕団。
その中からいくつかの奉仕団の
取組みを毎号紹介しています。

遠軽町赤十字奉仕団

遠軽町赤十字奉仕団は、平成3年12月に結団し、今年で創立30周年を迎えます。

現在の団員数は145名で、主な活動として、災害時に備えての炊き出し訓練、募金活動、小中学校への雑巾の寄贈、そして町内のイベントにも積極的に参加しています。

町主催の総合防災訓練では、日赤テント2張りを設置し、発電機と大型の炊事機材(レスキューキッチン)、ハイゼックスを使用して炊飯を行い、100食分のカレーライスを訓練参加者に提供するなど、実戦さながらに炊き出しの訓練を行っています。

また、町内のイベント「健康とふれあいの広場」



「健康とふれあいの広場」で赤十字をPR



総合防災訓練での炊き出し

では、日赤コーナーを設置して日赤活動のPRチラシを配付、社員(社資)募集の呼びかけを行うとともに、チャリティーボックスを設置し、募金活動も行っています。

そのほか、白滝地区分団では国道の花壇整備や災害対策の講習会を毎年実施し、団員の連携強化や防災知識の向上に努めています。

このように遠軽町赤十字奉仕団はこれからも様々な活動を通して日本赤十字社の大切さをPRするとともに、奉仕団の信条のもと、地域に密着した奉仕活動を続けていきたいと思っています。

委員長 森 由紀乃

たくさんのご協力ありがとうございました

活動資金にご協力いただき、表彰された方々を紹介します(敬称略) (令和2年11月～令和3年2月表彰伝達分)

金色有功章

支部 藤原 守

社長感謝状

支部 医療法人社団

平田博巳内科クリニック

銀色有功章

旭川市 高水 健嗣

江別市 大麻ファミリー歯科

八雲町 高橋石材工業株式会社 高橋 大仁

有限会社イナミ電気工業

支部 大森 隆

預金口座振替(自動引き落とし)により毎年継続して寄付することができます。

ホームページリニューアルのお知らせ

北海道支部ホームページが4月1日よりリニューアルしました。

今回のリニューアルは、使いやすさやセキュリティの強化等を目指し日本赤十字社本社・支部統合WEBサイトへの参加によるものです。

よりアクセスしやすい内容となったほか、スマートフォンなどのモバイル端末からアクセスした際も快適に利用いただけるように対応しております。

なお、ホームページのリニューアルに伴いURLが変わりました。ブラウザの「お気に入り」「ブックマーク」などに登録されている場合は、新しいURLへの変更をお願いいたします。

これから多くの皆様にご覧いただけるように内容の充実を図り、様々な情報提供を行ってまいります。

新URL <https://www.jrc.or.jp/chapter/hokkaido/>



トップページ

赤十字安全法講習の教材価格及び受講費の一部改定について

令和3年4月1日以降に開催される赤十字救急法等各安全法講習について、講習で使用する資材の価格改定等に伴い、教材価格及び受講費の一部を改定いたします。

お申し込みの際は、右記の内容を必ずご確認いただき、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

改定内容

		改定後
●教材価格	救急法教材セット	1,000円 ▶ 1,100円
●受講費	救急法救急員養成講習	1,700円 ▶ 1,800円
	幼児安全法支援員養成講習	1,800円 ▶ 1,900円

※いずれも税込

※上記以外の教材価格、受講費に変更はありません。詳しくは当支部ホームページをご確認ください。

令和2年度 第2回評議員会

令和2年度第2回評議員会は新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、文書により「本社理事の任期満了に伴う候補者の選出について」、「令和3年度事業計画(案)」並びに「令和3年度一般会計並びに各特別会計の歳入歳出予算(案)」が審議され、原案どおり承認されました。

発行元

日本赤十字社 北海道支部
Japanese Red Cross Society
札幌市中央区北1条西5丁目
TEL:011-231-7126

発行日

令和3年4月12日
公式facebook・Instagramで情報発信中!



日赤北海道

<https://www.jrc.or.jp/chapter/hokkaido/>



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用しています。